



KAMEDAJIMA

「はにかむエブリデイ」

亀田の郷の縞だより

令和7年

012

「はにかむ」=しよしがり(はずかしがり)な亀田の人々、「ハニカム」=自然界に存在する丈夫で美しい亀の甲羅の構造。

強く優しい亀田縞と、この地にくらす人々をイメージしています

亀田縞利用促進協議会

Person

店長 吉永 朋生さん
アピタパワー新潟亀田店



たくさんの亀田縞の風鈴が涼やかな音を奏でる。「あ、こんな所にも地元のものがあった、とさりげなく気づいてもらえたら楽しいですね。」



亀田小学校がクラファンで作った知域王も店で応援して子どもたちのサポートをした。数ある亀田の名産物の一つに選んでもらえたことは店長の誇りのひとつ。

江南区の中心部、亀田バイパス沿いに位置するランドマーク、アピタパワー新潟亀田店。ファミリ層に人気のテナントを揃えたショッピングセンターです。横須賀出身の吉永さんは、25年前新入社員の時にこの店に配属となり、それから22年を経た3年前の春に、ふたたび店長として亀田に赴任してきました。

その後の大型リニューアルでは「地域に溶け込む店作り」をコンセプトに、地元の良品をたくさんラインナップに取り入れられました。江南区で評判の味噌や小菓子、新潟県を代表する贈答品、注目店の半身揚げ、乾物や調味料に至るまで…わざわざ足を伸ばさないと買えなかった新潟の品々がいつでもここで買えるように。今では県産品の充実ぶりが店の特徴となり、「アピタに行けばあるよ」といわれるようになりました。

「地域に溶け込む店作り」をコンセプトに、地元の良品をたくさんラインナップに取り入れられました。江南区で評判の味噌や小菓子、新潟県を代表する贈答品、注目店の半身揚げ、乾物や調味料に至るまで…わざわざ足を伸ばさないと買えなかった新潟の品々がいつでもここで買えるように。今では県産品の充実ぶりが店の特徴となり、「アピタに行けばあるよ」といわれるようになりました。

「でも最初は失敗もあった、たとえばこちでは節分に落花生を撒くと知らず大豆の豆を大量に仕入れて余らせたり、慶事に食べる鯛の練り菓子を見て驚いたり」。そんな経験から、土地が持つ独特の文化を掘り起こすことで、店はもっと面白くなる、と考えているそう。

「ここでは地元のよいものを見つけてもらって、それぞれのお店に『アピタで見ても買えない商品』と足を運んでもらえると嬉しいですね。そう、亀田縞のハンカチ。これもそういった想いの商品のひとつなんですよ。」

品揃えと親近感で地元に寄り添う
ショッピングから集いのスペースへ

タテヨコ

格子は全部縞

縞という縦縞・横縞の印象が強いけど、縦縞、横縞、格子縞すべて縞です。2色以上の糸を使って筋を通した文様を縞といいます。ちなみに英語では縞の向きに関わらずSTRIPEとよびます。

いろんな書物を調べてみても昔の亀田縞についての記述が少ない。くらしの中に当たり前のように溶け込んでいたからなのか…。新潟県の織物についての研究を重ねる新潟県立歴史博物館の方も「亀田縞に関する文献は他の地域の織物に比べて残ってなくて、今後まだまだ研究が続きます」とのこと。

そこで少し枠を広げて、縞模様の成り立ちや歴史、着ていた仕事着など、縞にまつわるあれこれを集めてみました。いろんな解釈があったりするけど、くらしぶりが見えてくる、昔の縞しまライフに心を馳せてみましょう。

特集

諸説あり!? いつかトークの種になる

縞しまよもやま話

今外国人旅行者には「ムカシノジャパン」が映えブームに。また一方では大河ドラマ「べらぼう」で活き活きと描かれている昔のくらしに注目が集まっています。そこで亀田縞にも通じる昔の縞バナシあれこれを集めてみました。

筋

日本には昔ほとんど縞がなく、たまにあっても筋と呼んでいました。「筋をとosu」とは首尾一貫したまっすぐな態度。また大阪では通りを「筋」とよぶのはその名残り!?

島と利休

16世紀室町時代に茶の湯が流行るとインドや東南アジアから茶道具に使う布が輸入され、その中に縞模様の布がありました。堺の大商人、千利休が輸入したと言われていて、島から伝わったことから筋から「島」「嶋」とよばれるようになりました。

突然ですが

新潟県の仕事着QUIZ

これらはむかしの西蒲原地方の仕事着です。名称1〜7と写真A〜Gを結びましょう
(所蔵:新潟市岩室民俗史料館／協力:新潟県立歴史博物館専門研究員 陳 玲さん)

1 ツッポ	2 仕事着用の帯	3 前掛け	4 ドンザ	5 もんぺ	6 モモヒキ	7 掴みごて
鉄砲袖のついたシャツ。長くて体にびったりした細い袖が特徴。袖口にコハゼ留めがあり海風から体を守る。	経糸に木綿糸、緯糸に使い古した布切れを裂いたものに撚りをかけた糸で縞模様に織った。	経糸に木綿糸、緯糸には古木綿を裂いて撚りをかけた糸で、厚い木綿布をあて刺しして破損を補強。	二枚の木綿布を樹刺して刺し、襟と肩は違う模様の紺木綿で装飾と補強を兼ねる。魚売りに出かける女性によそ着としても使われた。	短い着物の上から履く農作業用ズボン。前後にヒモがついている。 ※左ページもんぺの項目参照	低湿地帯の仕事着の必需品。緯糸を太くして厚く丈夫に織った布。紺色にすると虫よけによい。	手を保護する道具。親指と人差し指の間、手のひらにまんべんなく刺し子して丈夫で掴みやすい工夫がされている。
A	B	C	D	E	F	G

クイズの答え／1-C、2-G、3-F、4-B、5-D、6-A、7-E ※海側のくらしに合わせて仕事服を改良しているのがわかりますね。

はにかむ機屋だより

亀田縞の2軒の機屋になんやかやとインタビュー。今年の夏も長くなりそうだなあ。こんな季節も爽やかに過ごせそうな亀田縞&夏のプチギフトを教えて下さい。

中営機業(有)

新潟市江南区曙町 1-8-18
TEL.025-381-5163

大正12年創業。縦縞で織り進めるため丈の長い浴衣や着物なども得意。亀田縞の素朴で優しい風合いを生かし、綿、ちぢみ、綿麻、ガーゼなどバリエーション豊富。

社長「暑いけど毎日忙しくさせてもらっています。来週は7月12、13日に大阪へ出張、その翌日から袋津まつりよ。え、たいへんだった!?な〜にさあ、お祭りは毎年欠かせない楽しみ事なのよ。」

中林 恵利子 さん

今月のテーマ

【夏〜初秋編】

新商品&定番おすすめ縞柄

立川織物

新潟市江南区袋津3丁目1-52
TEL.025-381-3067

迷路のまち、袋津の一角にある明治17年創業の機屋。横縞で織り進めるのが特徴で、通常の亀田縞より粗野感のある太めの糸で織りあげる。スベック染を行う。

社長「布はどれがいいかなあ、どれもいいよ。うちの奥さんがおススメしますよ」。奥さん「つい私が好きな布を選んじゃうのだけど…今回はコレかな」。

立川 治秀さん

薄地NK105-1

ハリのある薄地を着るときちんとした印象で背筋が伸びます。薄手のワンピースにもいかが。

綿麻LK16-1

綿50%麻50%の涼しい素材です。色柄は普通地でも人気の縞柄から選んでいます。

ちぢみTDM14-1

縮は肌に接触する面積が少ないから涼しくて着心地がよいです。カラフルな色を揃えています。

おすすめはコレ!

「木玉巾着」はふだんのバッグの中の小物をまとめたり、浴衣でのお出かけに持ちたい小物入れです。

厚地M02-4

着る人をえらばないベーシックなチャコール。秋っぽさもあり重宝する色柄です。

普通地 霜降りページ

優しい白系はどなたにも、また季節を問わずコーディネートしやすいので人気です。

普通地 34-C

いろんな色が入っていて、柿をイメージしたオレンジが効いています。

おすすめはコレ!

前回紹介した亀田縞のボールペンとシャーペンにケースができました。セットでギフトにいかがですか。

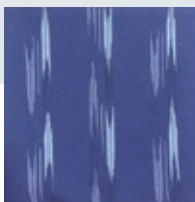
江戸で 大流行

江戸中期に縦縞が流行した理由は、縞の直線が筋が通って芯の強さや潔さを表すと解釈されたから。また遊女の上手な着こなしが流行に火をつけたとも言われます。縞が体のラインに沿って色っぽく、帯位置を高くして縞を効果的に見せました。国内木綿の流通量が増加すると町人から武士や農民に広がりました。



紺

紺(かすり)は、糸を部分的に染め分けて織ることで模様を表現する織物の技法です。立川織物は亀田縞を始め
る前までは矢紺を織っていました。



紬

紬(つむぎ)は「先染め」の絹織物のこと。ときどき亀田縞を「紬ですか?」と尋ねられますが、亀田縞は木綿布なので紬ではありません。どちらも独特の風合いと丈夫さが特徴です。

縞のよび方



棒縞

縞糸と地糸の巾が同じ太さの縞、太いと「大棒縞(4)」、細いと「小棒縞(1)」

万筋

かなり細かい縞、細かいけど万筋より太い縞は「千筋(5)」

矢鱈縞(6)

配色や間隔がランダムな縞

滝縞

滝が落ちるように太い縞を徐々に細く並べた縞

子持ち縞(3)

太い縞の横に細い縞が沿う、両側に添うと「両子持ち縞」

鯉縞(7)

鯉のおなかのようにグラデーションになっている縞

ほかによりけ縞、かすれ縞、うねり縞、真田縞、吹き流し縞、スラブ縞(2)、金通し縞、大名縞などなど

粋でいなせな

江戸時代、幕府や藩は贅沢を禁止する「奢侈禁止令」を発令し衣服の素材、色、装飾に制限をかけました。ところが質素倹約を強制されると、表には地味な縞をあしらい裏で華やかさを競う、地味な中に個性を光らせる「粋」文化が生まれました。



もんぺのはき方

短めの着物の上に履く仕事着パンツ。履き方はまず前だけ上げてヒモを後ろで交差してウエスト前で結び、次に後ろをあげてヒモを前に回して結びます。必ずこの順番です。理由は…昔は農作業中はトイレのために自宅へ戻れなかったもので、後ろのヒモだけほいて草むらでそと用を足せたから。なるほど〜。

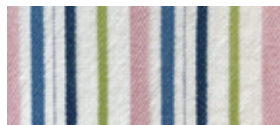


2ndライン 人気ベスト3

今年販売開始した亀田縞2ndライン。人気柄の問い合わせが寄せられますが今のところどれも同じくらい横ならびです。しいて言うならこの3種。



稲1



梅1



KQ6373-1

NEWS & INFO

新商品やイベントのお知らせ、プレゼントなど地域の情報を随時募集中！
内容の問合せはすべて亀田縞利用促進協議会広報部へ。

気軽にギフトにいかが!? 亀田縞2ndラインの取扱い開始

アピタパワー新潟亀田店では、亀田縞2ndラインのハンカチやトートバッグの取扱いをスタート。場所は2階キャッシャー前。明るい色柄だけでなく通常のベーシックラインの亀田縞も選べる。小さなギフトに、会話のきっかけにぜひどうぞ。



インバウンドの波は袋津にも!? 立川織物に海外からの来客相次ぐ

立川織物には時々海外ツーリストが見学に訪れるが、先日突然タクシーの運転手さんに連れられてドイツ人男性がやってきた。社長は身振り手振りで会話をしてなんとか乗り切ったが裁縫好きな娘さんへの土産を購入できて満足そうだったとか。次回は翻訳ソフトに頼ろうと夫婦でアプリを練習中だ。



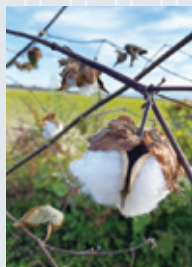
鎌倉シャツとのコラボレート 新潟駅内にネクタイが勢ぞろい

昨年新潟駅ビル内CoCoLoに初出店した鎌倉シャツことメーカーズシャツ鎌倉がオープン周年を記念して亀田縞のネクタイを製作して販売開始。同店のシャツに合わせて選ばれた中営機業の6種類の縞柄はどれも好調な売れ行きだ。新潟店のほか同店のオンラインショップからも購入できる。



いつかは亀田産の綿で亀田縞を! 今年から綿畑の場所が変わりました

昔のように亀田を綿の花でいっぱいにしたい。そんな想いで毎年綿を育てている「亀田縞応援隊」青山さんの綿畑が今年から亀田中学校校庭に変わった。猛暑が心配される今年もすくすく成長中。毎年種まき、秋の綿の収穫を手伝ってくれる人を募集中。亀田繊維工業協同組合まで。



通りで目を引く亀田縞に注目 令和6年度もタペストリーを設置

令和6年度もタペストリー設置事業を実施。江南区内に亀田縞のある景観づくりを目指したもので新たに4カ所追加された。新しい亀田縞の仲間をどうぞよろしく。

■設置場所／

- サイタメ亀田店(江南区旭3)
- 株式会社栗田工務店(江南区亀田工業団地3)
- はばたき信用組合稲葉支店(江南区諏訪3)
- 特別養護老人ホーム横雲の里(江南区阿賀野1)



サイタメ亀田店



株式会社栗田工務店



はばたき信用組合稲葉支店



特別養護老人ホーム横雲の里

亀田縞、大阪・関西万博へ 暑さを吹き飛ばして 新潟の魅力を発信してきました

夏を迎えいよいよ盛り上がりを見せている「大阪・関西万博（2025 日本国際博覧会）。夏休みを利用してこれから遊びに行く人も多いのでは。

先日、新潟県が大阪・関西万博でPRイベントを行い、亀田縞も新潟市代表として出展しました「7月13日（日）〜7月17日（木）」。

県のテーマは「新潟の彩り〜伝統文化とモノづくりの技〜」。糸魚川市のヒスイと真柏、津南町の縄文文化と苗場山麓ジオパーク、先端技術による花火体験やデジタル技術を活用した盆栽オブジェの展示、錦鯉が豊かに表現された空間演出など世界的に注目を浴びる県産品が盛りだくさん。

そんな中で我々も亀田縞を知ってもらう機会に恵まれたので張り切ってアピールしました。たくさんお客様が集まってくれて、めずらしそうに商品を手に取ったり、まとめてお土産を買ってくださったたり、大盛況の5日間でした。全国各地からのお客様と会話して多くの意見や感想をお聞きすることができ、あつという間に時間が過ぎていきました。

この熱況をきっかけにますます進化を続けます。応援宜しくお願い致します。



▲初日は県知事、新潟市副市長、糸魚川市長、津南町長によるオープニングセレモニー。ミャクミャクとトッキキ（きっぴー）が並んで登場すると歓声があがった。猛暑の中、本物の雪だるまをめずらしそうに眺めしばし涼を感じている人も。



▲猛烈な暑さの中、区長が率先して笑顔でPRしてくれました。



▲セレモニーの目玉の一つだった雪だるま。立川織物のマフラーを巻き、その他のパーツも新潟の特産品でできています。



▲日本の夏に色を添える甚平や扇子、ストール、ハンカチなどを揃えました。夏らしいアイテムにお客様の反応もよかったです。

お気に入りの亀田縞

亀田縞の公式サイトではみなさんの亀田縞の作品を募集中。洋服、アクセサリやバッグなど。デザイナー、作家さんの作品から、街で買った、自分で作った、お気に入りの亀田縞を教えてください。昔の物でも今の物でもOK。ご応募お待ちしております！

■投稿はこちら ▶ <https://kamedajima.net/showcase>

勇ましく白熱の夜を快適に過ごす 袋津まつりに新調した一家の絆シャツ

毎年7月14・15日は亀田縞のおひざ元、袋津まつり。祭り直前は各組とも燈籠に飾る牡丹の花を130個も作って賑やかに準備します。今年中営機業が所属する岡山二番組では、有志が紺縮でポロシャツを作りました。後藤さんご一家は三世代、胸の文字や背中中のプリントの入れ方も考えたのだとか。「当日はこれを着ているのを見て、亀田縞っていいなあと思ってくれる人が増えれば」と想いを伝えてくれました。

大人から子供までそれぞれのサイズで作りました。涼しい縮は蒸し暑い新潟の夏にピッタリ。



はにかむ for the future 活動日記

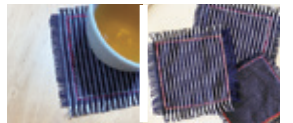
地元の文化に親しむ体験プログラム 小学生と亀田縞コースターを作りました

新潟市主催の「文化プログラム体験」の一環として、市内の小学生が亀田縞のコースター作りにチャレンジしました（7月5日（土）於：江南区文化会館、講師パクチープラス）。好きな色柄の亀田縞を選んで刺繍して周囲にフリンジをつけるまでの作業。自由な発想とすごい集中力で、みなさん上手にできました。定員の4倍ちかい応募があった人気プログラム。小学5〜6年生を対象に、今秋にも開催予定。亀田縞を知っている子は多くなかったけど、これを機に覚えてくれたら嬉しいです。

真ん中に丸い刺繍を施した日の丸コースターも。太い刺し糸糸を糸通しも使わず針穴に通していく。感性も集中力も若いってすばらしい！



▲糸をほどいていく作業に集中。「難しかったけど楽しかった」「面白かった」という声を聞いてホッとひと息です。



亀田縞公式ECショップ

<https://kamedajima.stores.jp/>

▶公式ホームページからご覧いただけます。 <https://kamedajima.net/>



江戸時代後期、当時日本最北の木綿栽培地だった新潟県の亀田郷で、腰まで泥につかる過酷な米作りを支えるため、丈夫で汚れに強く、しかも美しい縞柄の綿織物「亀田縞」が誕生しました。大正期にかけて全盛期を迎えた亀田縞は、時代の変遷で一度は途絶えましたが、消滅から半世紀を経て、現在も残る2軒の機屋により復活しました。従来の素朴であたたかい風合いと丈夫さに加え、特色である独特の肌ざわりのよさ、現代生活になじむしなやかさを兼ね備えた布として注目されています。



提供：亀田郷土地改良区／撮影 本間喜八氏

はにかむ 編集後記

今年は梅雨もなくあつという間に夏が到来してバテ気味の私ですが、休む暇もなく今年も催しが盛りだくさんです。先日の万博では亀田縞が新潟県を代表する伝統産業のひとつとして名を連ね、そこに沢山の人が集まる様子には今までの活動に実りを感じました。それと同時にあの万博公式キャラクターが亀田縞を着たらバズるのでは、なんてジョークも…笑。夢が膨らむほど無限の可能性を秘めた亀田縞ですが、これからもより一層愛されるように進んでまいります。（スタッフA）

亀田の郷の縞だより はにかむエブリデイ012

■発行：亀田縞利用促進協議会／亀田繊維工業協同組合

〒950-0134 新潟市江南区曙町3-6-1 TEL.025-381-4105 公式サイト <http://kamedajima.net/>

■発行日：2025年7月31日 ■企画編集：パクチープラス 佐藤洋子 酒井祐介 石井達

▶SNSフォローお願いします | 亀田縞のイベントや新商品情報、本紙の取材秘話など発信中。

